

秋田市議会議員一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行 秋田市選挙管理委員会

山崎宗雄が目指す秋田市



- 1 ギョッと密度の濃い街**
人口が減ってもインフラを維持し、行政サービスを低下させないよう、持続可能なコンパクトシティを目指します。外旭川のイオン進出に反対します。
- 2 歩きやすい街**
路線バスやオンデマンドタクシーなど公共交通を充実させ、レンタサイクルや商店街のアーケードなど、交通弱者に優しいウォークアブルシティを目指します。
- 3 弱者に優しい行政**
高齢者や障がい者、不登校児、医療ケア児、失業者、シングルマザー、DV被害者など、社会的に弱い立場になった人が、安心できる行政を目指します。
- 4 文化施設の充実**
音楽（吹奏楽・ピアノ・声楽など）やダンス、演劇など、市民が文化活動の発表の場として使いやすい、小規模で高機能な施設の充実を目指します。
- 5 魅力ある千秋公園**
民間活力を導入して(Park-PFI)カフェや野外ステージ、児童遊園地などを整備し、四季を通して市民が楽しめる憩いの場を目指します。



立憲民主党 公認 山崎宗雄 やまざきむねお

「伝える」から「解決する」へ。私は40年にわたって記者として、社会的な課題に寄り添う取材をしてきました。また「コンパクトシティ」も、市民に寄り添った取組をしてきました。長年生活現場で培った経験や、本会議場の討論や、常任委員会での執行部(市長)の答弁、市役所の副市長とのやり取り、これらからも市民生活の課題や、人々の不安を感じてきました。

山崎宗雄 / 1953(昭和28)年 秋田市生まれ(69才)。秋田南高校、法政大学社会学部卒業。日本農業新聞、週刊アサヒ編集長を経て、月刊アサヒタウン情報編集長。1993年 秋田朝日放送(AAB)開局と同時に入局。報道デスク・仙台支社長・報道制作局長などを経て役員待遇。定年後もプロデューサー兼コメンテーターを務める。退職後は、フリージャーナリストとして積極的に活動。2021年の秋田市議会議員補選に立候補し当選。

地域社会との絆と信頼を大切に 「みんなが明るく元気に暮せる秋田市をめざして」 私は頑張ります。



工藤ともひこ

- 人口減少は喫緊の課題です。企業の育成を図り雇用の拡大に努めます
- 農林商工、全ての産業において自信をもって経営ができるよう振興支援に努めます
- 市民が安全で安心して暮せる災害に強い街づくりを目指します
- 社会福祉、社会生活の充実のために頑張ります
- 教育環境と少子化、子育て支援の充実のために頑張ります
- 若い世代が安全・安心して子どもを産み育てやすい環境づくりに取組みます

工藤ともひこプロフィール: 昭和50年(1975年)7月12日生まれ 47歳。株式会社 工藤興業観光バス入社。秋田県立秋田高等学校卒(硬式野球部)。現在 秋田市議会議員。駿河台大学 文化情報学部卒。自由民主党・公認

NHK 未契約者へ最大3倍の受信料請求 4月から「割増金」制度が開始！

正しい知識とお手続きで、受信料の支払いは必要ありません。本年4月からNHKはテレビがあるにも関わらず、NHKとの契約を締結されていない未契約者に対し、最大3倍(受信料を含む)の割増金制度が開始されました。本県の受信料支払率は全国1位の97.9%ですが、全国では支払っていない方が多数です。皆様も正しいお手続きをすることにより、安心安全に受信料を実質無料化できます。既に契約中の方も、かんたんにお支払いを止める事が出来ます。また、NHKから請求書が届かなくなる請求書代理受領サービスも行ってあります。年金生活者の受信料を無料化します。NHKには受信料免除制度がございますが、年金生活者には免除が適用されません。NHK党では年金生活者が安心して受信料を実質無料化出来るサービスを提供しています。



NHK党 公認 小林正光 こばやし まさみつ

現場主義 共感力 遂行力

現場に入り、自ら一歩を踏み出す。聞き取り、自ら一歩を踏み出す。現場主義。共感力。遂行力。ひろげよう 市民の手によるまちづくり。伝える情報公開の仕組みづくり。市民が参加するまちづくり。心豊かなまちづくり。



秋田市議会議員候補者 無所属 キクチタダオ

ふるさと秋田に恩返すため 思い立ったら即行動！

秋田で生まれ、秋田で育ち、技術者として経験を積んできました。理系ならではの数字や根拠に基づく切り口と行動力で、ふるさと秋田に恩返ししていきます。ふるさと秋田 行動力があります！ 体力があります！ チャレンジします！ ふなき純は、買って損なし！



ふなき純 じゅん

市民のくらし最優先に

税金のムダ使いやめて (外旭川大型開発・お堀の遊歩道) ★高卒まで医療費を完全無料に ★学校給食費を無償に ★国保税の引き下げ、介護保険料の負担を軽く ★家庭ゴミ手数料は見直しを ★市民の足、公共交通の充実を ★農業支援の充実を ★除排雪の徹底を 岸田自公政権の大軍拡・増税ストップ!



日本共産党 さとう 純子

このままではダメだ！

◎国会議員の報酬等月額約3,470,000円は高過ぎる。 ◎国民年金の月額約56,000円は安過ぎる。物価上昇してるなら年金受給額は上がるはずで、下がるのはおかしい。 ◎年金受給者や看護師、介護士、保育士、公務員などの賃上げを、まずは国が出来ることをやってみせて。 ◎食料を輸入に頼らない農業の保護政策。(国の農業政策大失敗)→農家はやっつけられない。日本再生は国会議員の再生から始めなければいけない。国会議員の生活を守るのではなく、国民の生活を守らなければならない。



さとうじゅん

子どもが好き 人が好き 故郷秋田が大好き

人間って もっともったあたたかく 人間って もっともったやさしく 人生って もっともっと明るく 楽しいものだと思います まなざしは みつめあうために ことばは はげましあうために こころは ふれあうために そんな人づくり 地域づくりに 努力してみたいと思います 夢ふるさとに燃えて



小林かずお

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会

子どもたちの笑顔あふれる、明るく楽しい秋田市へ



秋田市、街こわしの歴史にストップ
●薄く広くの街づくりはもうやめよう。
●サッカースタジアム、作るなら八幡が駅東へ、外旭川へは反対。
●街なか居住へのサポート、中心部への商業施設誘致を提案。
●郊外・山間部を含め、今、人が住んでいる地域を守ろう。
●「モデル地区」が僻所や中央街区ではなげ出来ないのか追及。

みんなが嬉しい子育てしやすい街
●子育てを全力応援する秋田市へ、強く働きかけます。
●子どもが増えると経済が回り出し、みんなが嬉しい。
●他市に比べて劣る子どもへの医療費補助など、他市で出来るのに秋田市で出来ないことを無くす。
●就学支援、ひとり親家庭支援、産後支援などの充実。
●屋内遊戯施設や、多世代交流施設の充実を提案。
●障害がある方もお祭りも明るく楽しく暮らせる街へ。

歩いて暮らせる街 クルマ無しでも暮らしやすい街
●市営バス・公共交通について考える専門部局の設置を提案。
●中心部に路面の駐車・駐輪スペースを提案。
●冬でも歩きやすい屋根の整備や除雪の充実など提案。
●パーソナルモビリティの普及先進地にするよう提案。

はじめてよう、秋田の維新。
●みんなで考えよう持続可能な街づくり。
●全県でも政令市以下の秋田の人口、役所や議会の規模について議論を始めよう。

日本維新の会

若松 なおとし
日本維新の会
ニュースサイト編集長

秋田市を笑顔あふれる 人にやさしい街に。

防災・減災対策を推進
●災害時の避難所・避難場所の整備・拡充を進めます。
●インフラ老朽化対策、寒冷地特有の防災対策を進めます。

高齢者世帯が安心して暮らせる街づくりを推進
●高齢者一人世帯の見守り体制を拡充します。
●高齢者が働きやすい環境整備を進めます。

安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進
●結婚、妊娠、出産から幼児～高等教育までの無償化や経済的支援を段階的に充実します。
●子育て世代が仕事と育児の両立をしやすいように、育児休業や短時間勤務などの取り組みを広げていきます。

佐藤よしと略歴
1961年11月 秋田市生まれ
1974年3月 秋田市立金足東小学校卒業
1977年3月 秋田市立秋田北中学校卒業
1980年3月 秋田県立金足農業高校卒業
1980年4月 株式会社ニューランドホテル入社
1999年3月 株式会社ニューランドホテル退社
1999年3月 イベント会社入社
2006年10月 イベント会社退社
2007年1月 キューズブランニング起業 (イベント企画・運営業務)

佐藤よしと
公明党公認

佐藤よしと
公明党公認

経験と情熱

初心を忘れることなくさらなる秋田市創生を!!

環境 河川・公園緑地の整備を図り、自然災害に強く、充実した公共交通網で住みよいまちづくりを進めます。	健康 生涯スポーツの普及と競技スポーツの振興を図り、健康で活力のあるまちづくりを進めます。	産業 地域産業の振興を図り、産学官の連携を深め、若者が秋田に魅力を感じる雇用環境づくりを進めます。
福祉 少子・高齢社会への対応と障害者支援体制づくりをします。子育て支援の充実と健康寿命の取り組みを進めます。	まちづくり 人口減少対策として、施設整備や若者が楽しめるまちづくりなど官民が協力し、活力ある楽しいまちづくりを進めます。	教育 個性豊かで心やさしい子供たちを育てるため、学校、家庭、地域のふれあいを重視した教育環境づくりを進めます。

小田 小田 小田
秋田市議会議員
全力投球!

皆んなの思いを市政へ。

小田 小田 小田
秋田市議会議員

秋田はもっと輝ける！秋田をあきらめない！

つなぐ未来は、縮小だけではなく
成長をテーマに積極的に！
世代を超えて選ばれる秋田へ！

Make Next Generation

1979年4月生まれ
秋田市 外旭川
44歳

藤井 つばさ

藤井 つばさ

しがらみのない地元政治を
1 だれもが関心をもてる議会をめざします
2 外旭川地区のまちづくり構想に反対します
3 だれもが「障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」を
実践できるまちづくりをめざします
4 飲食店に関わる皆さまの声を直接議会に届けます
5 たばこを吸わない人も吸う人も互いに笑顔になれるまちづくりをめざします

プロフィール
1961年4月3日 秋田市土崎生まれ(旧姓 海野)
幼稚園、小学校、中学校すべて土崎卒業
1982年 国立秋田高専中退
1990年～2014年 明治製菓(株)/東北運輸(株)/旺文社(株)/中央法規出版(株)
2015年 禁煙ば 縁～ENISHI～と山王に開業

役職
秋田大学医学系大学院非常勤講師/秋田市知的障がい者相談員/NPO法人秋田の福祉
秋田市手をつなぐ育成会前副会長/社会福祉法人希望園外部委員/秋環連会員
家族 知的障がい者長男(40歳)と犬(14歳)と猫(11歳)

無所属
こんどつみなこ
62歳

社民党 翁
くらしが一番 がんこに平和

世直しにダッシュ!

- ゴミ袋の有料制度を見直します。
- 学校給食は無料に
- 18才までの医療費も無料に
- 奨学金制度の大胆な見直しと給付型への転換を
- 外旭川地区の開発計画は白紙に戻し、議論のやり直しを提案します
- 労働環境の整備で若者の定着を
- 風力発電による健康への影響を調査し、安全対策の充実を求めます
- イージス・アショア配備計画が再浮上したときは反対します

プロフィール
1969年秋田市下浜生まれ
現在は新居に住居する会社員
園芸、音楽、登山そして保護ネコの飼育が大好きな人間

かねがま 貴輝
たかてる
53才

かねがま 貴輝
たかてる
53才

秋田市議会議員立候補者

佐藤 こうえつ

45年の会社経営経験を
市政に活かします。

まずは、働く場をつくる事。若者がふるさとに定着する条件整備をすることで、経済の活性化、結婚子育ての充実につなげます。

佐藤 こうえつ 選挙事務所 〒010-1408秋田市上北手大戸字閑上218-1 ☎018-835-5166

佐藤 こうえつ

秋田の次代を担う子供たちに
●学力日本一の子供たちが更にたくましく成長できる環境づくりを!
●秋田で学び大きく成長できる環境づくりを!
●子供たちが夢に向かって一生懸命取り組める環境づくりを!

秋田の活性化を
●皆様が秋田で暮らしてよかったと思えるまちづくりを!
●大型コンベンションの誘致、観光誘客の更なる促進を図り地元経済の活性化を!
●出来ないではなく、どうすればできるのか! 既存の施策を思い切った大胆な施策に!

安全で安心して暮らせるまちづくりを
●大規模な災害に備え、皆様が協力し合える環境づくりを!
●健康な方々だけではなく、すべての方々が生きていけるまちづくりを!
●皆様が互いを思いやり、協力し合える体制づくりを!

熱意・行動力
次代への責任と覚悟

プロフィール
生年月日/1971年10月18日秋田市中通生まれ 家族構成/母・妻、娘2人・息子1人
経歴/1984年 中通小学校卒業 1987年 秋田南中学校卒業(34期) 1990年 秋田商業高等学校卒業(第41期) 1994年 大阪商業大学商学部卒業
2002年 秋光月堂代表取締役社長に就任 2010年 秋田青年会議所理事長(1月～12月) 2011年 秋田市議会議員初当選 現在3期
議会運営委員長・厚生委員長・建設委員長・総務委員・教育産業委員を歴任
現在/秋田市議会建設委員・会派、秋水会 幹事長 ◆秋田市議会スポーツ振興議員連盟 幹事長 ◆秋田市の市場を考える議員の会 幹事長 ◆国際友好交流推進議員連盟 幹事長 など
役職 ◆秋光月堂 代表取締役社長 ◆特定非営利活動法人あきた元気倶楽部 会長 ◆保護司・秋田地区保護司会協力組織部代表 ◆秋田県工業組合 理事・事務局長 ◆南郷商店街振興組合 副理事長 ◆中通地区体育協会 会長 ◆植山コミュニティセンター運営委員会 顧問 ◆秋田県水会 副会長 ◆秋高サッカー部OB会 副会長 ◆秋田南中学校同窓会 副会長 ◆中通小学校PTA 会長 など

ま川 さたけ
かわぐち

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。掲載順序は、選挙管理委員会がくじで定めたものです。

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会

まちづくりに信念と真心を!

8年前から変わらない私のテーマは「郷土愛の醸成」。
どんな魅力的な施設であっても、一時的に楽しい時間が過ぎたとしても、郷土を愛する心が育まなければ、そこは良き土地とは言えないのではないのでしょうか。
ここにしかない魅力を、使い古された表現かもしれませんが、オンリーワンの街づくりを!みんなが誇りを持って「このまちが大好き!」と言える秋田市を、共に作りましょう!

街のプレーヤー×プランナーの 二刀流で秋田市の未来を創造します!

地元経済団体のメンバーとして、老舗小売店の店長として、自らプレーヤーとなって汗をかき、現場の声を市政へ届けます。

昭和47年 秋田市土崎港生まれ・土崎港在住

私立土崎幼稚園 → 市立土崎小学校 → 市立土崎中学校 (バレーボール部) →
市立秋田商業高等学校卒 (高42期、バレーボール部)
細川レコード店店長、秋田市議会議員 (2期)



ほそかわ
細川信二
しんじ

子どもたちが希望と喜びを感じられるまちに!

あきたの仕事人が 秋田の未来をつくる

ふじたまこと
深い想いで
地元のために
たくましく
真心こめて
子どもたちのために
投票は藤田まことに!

PROFILE

昭和47年6月2日生まれ。
東通在住。
秋田高校、早稲田大学理工学部卒業
秋田県庁、民間企業、国会議員秘書、
秋田県立大学職員、東小学校PTA会長、
東地区町内会連合会副会長、
交通安全協会手形支部前支部長、
秋田東中学校生徒活動後援会副会長、
如斯亭庭園ボランティアガイド、
鏡崎町年會、秋田市消防団秋田東分団



最新情報 動画配信
[公式ホームページ] [後援動画]

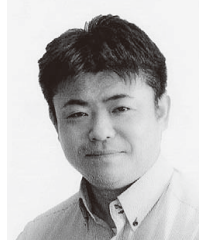


ふじた
藤田まこと

高齢者に安心と若者に希望を!

- みなさんと力をあわせて実現へ**
- ★ケア労働者の賃金アップを
 - ★非正規雇用から正規雇用へ
 - ★所得制限、窓口負担のない子育て支援を
 - ★学童保育料の負担軽減を
 - ★介護保険・国保税の負担軽減を
 - ★補聴器購入に補助を

「コロナ禍と物価高騰のもとで暮らしが大変です。まずは暮らしを支える政治に転換しましょう。人口減少下、高齢者と子供にやさしい魅力あるまちづくりを皆さんと一緒にすすめます。
皆さんの代弁者として今度も私を市議会に送り出してください。貴方のお力をおかしください。」



日本共産党
鈴木さとし

明るく元気に暮らせる 秋田市を目指して

いきいきと健康長寿に暮らせるための環境づくり
こどもを生み育てやすい安心安全なまちづくり

地域社会との絆と信頼を大事に
今日よりも明日が良くなるように
私は頑張ります

経歴 1956年生まれ/男鹿市船川中学校/秋田市立秋田商業高校/東京農業大学短期醸造科卒
1977年 秋田県酒類卸協同組合
2004年 株式会社中部機械製作所
2017年 株式会社膳井醸造企画 代表取締役社長

現在 ■新屋松美ガ丘南町副会長 ■自主防災隊副隊長 ■新屋勝平地区振興会理事 ■秋田中央地区少年保護育成委員 ■特定非営利法人(NPO) 三角沼の会 副理事長 ■500歳野球「勝平クラブOB野球部」所属



もろい
重明しげあき

市民のみなさんと「知り」「学び」一緒に「解決」!

子どもたちの教育を見つめ直す

マスク着用・給食の弊害、統合・廃校、不登校などの問題について議論を重ね教育環境を整えます。

秋田のみなさんの食と健康を守る

化学物質や輸入に依存せず第一次産業を充実させます。東日本大震災を超える超過死亡を解明します。

地域の絆を大切にし地元愛を深める

定期的な対話集会を開催しみなさんが政治(地域のこと)に参加できるしくみを作っていきます。政治をもっと身近に!!

■1995年12月13日生まれ
■ピアノ歴8年 ■昨年長女が誕生
■第一ルンビニ園
■旭南小学校(サッカー部)
■山王中学校(サッカー部)
■明桜高校(バレーボール部)
■ノースアジア大学 観光学科
■Dong-A 大学 国際観光学科
■株式会社さなる(愛知県) 予備校講師 ~2019年11月

■EMアイサポート(個人事業主) 代表
ナバア®弱酸性次亜塩素酸水「N/R KA7-1」製造・販売

■一般社団法人 秋田県SDGs協会 事務局長
日本版・秋田版SDGsの推進
年間30~50回の講演活動

■国際ロータリークラブ秋田西所属
■秋田県中小企業家同友会所属

詳しくは → [参政党 すかぢら いっせい](#) [検索](#)



参政党
公認
すかぢら いっせい
27歳

石塚ひでひろの主な実績

- ◎防災・減災対策を推進しました!
■浸水被害軽減へ署名活動(7千人超の署名)を実施し、排水設備の早期整備を求める要望書を国土交通大臣、知事、市長へ提出
■古川沿いに大型排水ポンプ施設(2カ所)、涌中町ポンプ整備を推進
■洪水で崩落した猿田川の護岸を整備
■古川の河道掘削(延長約4.2km)
■浸水被害軽減のため排水ポンプ車2台(排水能力:毎分60トン、30トン)配備
- ◎全国に先駆け町内会館敷地(市所有)の借地料の負担軽減が実現しました!
■市と町内会の借地契約の見直しを提言(敷地面積全体にかかる借地料から建築面積のみ対象へ軽減)
- ◎地域住民のための無料駐車場を整備しました!
■地域開放型の無料駐車場を固定資産税減免へと市へ提言
■不法投棄の場となっていた住宅地内の耕作放棄地を無料駐車場に改良
■同時に小学校グラウンド脇の路上迷惑駐車を解消
- ◎地元企業、中小企業の育成策を積極推進しました!
■地元企業による防犯灯(28,000灯)のLED化で経済効果7億円超を実現
■市立病院改築に伴う地元企業参入の道筋を開く(市当局へ構造計画の検討を求める要望書を提出)
- ◎曇らないカーブミラーへの交換・設置が実現しました!
- ◎通学路、生活道路の安全対策を実施しました!



公明党公認
石塚ひでひろ

市民のくらしと福祉を最優先に

- 子育て支援**

 - ★高校卒業まで医療費を完全無料に
 - ★小・中学校の給食費を無償化に
 - ★国保税の子どもの均等割を免除に
- 医療・福祉**

 - ★医療、介護費用の負担軽減を
 - ★高齢の難聴者へ補聴器購入費助成を
 - ★高齢者にやさしい秋田市に
- くらし支援**

 - ★家庭ごみ有料化の見直しを
 - ★物価高騰・コロナ禍、くらし・営業の支援を
 - ★市民の足の確保 公共交通の充実を
- 危機管理**

 - ★避難所・施設の体制強化を
 - ★除排雪は、市民の目線で対応を
 - ★災害に強い街づくりを!



佐藤 広久
ひろ ひさ

秋田のこれから、暮らしのその先 着実に前に推し進めます

「一番うるさい議員を目指します」とお約束して議員活動12年。
市民の代弁者として、秋田市政がより良くなるよう
こだわりを持ってこれからも取り組んでいきます。

女性が輝き、高齢者が活躍する社会へ!

女性も男性も、ワークライフバランスを保って働き、年齢に関係なく働き続けられることが、人口減少社会でも持続できる社会の方策と考えます。
女性の活躍と、元気な高齢者こそが重要です。

[自己紹介]
秋田市議会議員3期/無所属 昭和45年生まれ 手形山中町在住
| 経歴 | 北都銀行・化粧品会社等
| 学歴 | 広面小・秋大附中・明桜高・慶應義塾大学総合政策学部卒



見上 まり子
みかみ まりこ

岸田自公政権の大軍拡・大増税ストップ! 日本共産党

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会

秋田市も「対決より解決を」 ～すべては市民生活向上のために～

- 主な6つの政策
- 1 車・住宅購入補助
 - 2 産休・育休の支援
 - 3 働く人の賃金向上
 - 4 除雪制度の見直し
 - 5 公共交通機関の見直し
 - 6 街づくり計画の見直し



かすかな記憶がある。でも当時の母との思い出のアルバム写真の母の姿が思い出となっているのかははっきりとは覚えていない。幼いとき交通事故で突然母を亡くし、祖父母に育ててもらった。働きながら秋田工業定時制を卒業し、26歳で起業した。さまざまな人の支えがあって今日を迎えている。

生活困窮者、ヤングケアラー、老老介護の問題など、困っている方と同じ目線に立って一緒に悩み、考え、解決策を見出し、明日に喜びを感じられる社会をつくりたい。私が政治を志したきっかけです。若い方から子育て中の親御さん、ご年配の方々の知恵をお借りしながら、一緒に夢と希望を育てる秋田市を創りたいと思っています。ですので、ご支援頂きますようよろしくお願いいたします。鈴木 一正



国民民主党公認
鈴木一正
かずまさ
(37歳)

国民民主党 玉木雄一郎 代表からのメッセージ

電気代の高騰などで苦しむ声を多く聞いている。いのちと暮らしを守るために地域の声、現場の声をしっかり届ける政党でありたい。そのために、自らの幼少期からの苦勞により得られた経験と、若い力と行動力のある「鈴木一正」さんが必要です。秋田市の皆さんのご支援を心よりお願いいたします。



秋田市寺内育ち。現在、桜ガ丘在住。妻・子ども2人の4人家族。

渡辺まさひろの目指すこと 稼げる行政を目指し、 次世代のための秋田を創り、渡す。

- 1 人口減少下においても市民に寄り添った施策を維持できる財政基盤づくり
- 2 ウイズコロナ・アフターコロナにおける秋田市経済の回復を目指す環境づくり
- 3 若者が希望を持って働ける雇用環境づくり
- 4 子どもを安心して産み、子供たちが生き生きと勉強できる環境づくり
- 5 高齢者が安心して生活できる環境づくり



渡辺まさひろ
わたなべ

主な役職 (有)一文字 代表取締役/秋田県米穀小売商業組合 理事長/川尻地区町内会連合会 会長
秋田県PTA連合会 顧問/秋田市PTA連合会 顧問

変化する時代の中で、引き継いでいくもの、新しい視座で考えるものを見極め、 新しい秋田市の景色を見るため、挑戦はまだ続きます。

- <福祉向上> 高齢者や障がい者など全ての人に優しいすみよいまちづくり
- <スポーツ文化> 多機能複合型スタジアムを核とした元気なまちづくり
- <産業振興> 地域の産業の振興と事業・雇用の創出

全ては市民のために! 全ては地域のために!

- <エネルギー> 再生可能エネルギーへの転換により持続可能なまちづくり
- <こども未来> 安心して子どもを産み育てられるまちづくり
- <生きる支援> 誰も自殺に追い込まれることのないまちづくり



安井 せいいちろう
やすい

- OS 3 5. 2 秋田市山王 (保戸野南鉄砲町) に生まれる
OS 4 7. 3 保戸野小学校卒業
OS 5 0. 3 山王中学校卒業
OS 5 3. 3 秋田南高等学校卒業 (14期)
OS 5 7. 3 神奈川大学経済学部卒業
OS 5 7. 4 秋田市役所 入所 H 2 7. 1 秋田市役所 退職
OH 2 7. 4 秋田市議会議員 初当選 (2期連続当選)
- 一般社団法人秋田県サッカー協会 副会長兼専務理事
○公益財団法人日本サッカー協会 評議員
○一般社団法人東北サッカー協会 理事
○秋田南高校サッカー部OB会 会長
○藤平神社 常任総代
○神奈川大学秋田県宮城会 副幹事長
○ふきのとう県民運動 (自派対策) 会員 他

ICT 実装社会を迎えるからこそ ～SDGs、スポーツ振興、観光振興、DX社会で豊かな秋田市を創る～

- ◎子どもたちのために
高い教育レベルを維持するとともに、ICT教育環境の整備、プログラミング教育の強化、スポーツを楽しむ機会を多くします。
- ◎若者たちのために
若者が安心して秋田に定住できる環境を作り、県外流出を防ぐための魅力ある会社の創出、安心して結婚できるための機会の創出、若者たちの望むまちづくりの提案をします。
- ◎親・子育てのために
安心して子育てしやすい環境を作り、保育所の待機児童を減らし、病児保育や学童保育の充実を図ります。
- ◎高齢者のために
高齢者が安心して生活できる社会を作り、高齢化の進んだ地域の活性化、高齢者のためのIT教育、介護施設の充実、老老介護の改善を図ります。
- ◎観光振興のため
文化と歴史の再構築、太平山リゾート公園の活性化を図ります。また、ARやVRを活用した観光振興等を提案します。
- ◎動物愛護のために
犬猫の保護と被害対策、殺処分を減らすための方策を提案します。



たきもり たくし

私が住んでいる旭川地区の秋田市旭川地域振興会 さまからご推薦をいただきました。40年以上にわたる情報・IT教育、観光に関する知識や経験、さらに豊富で多彩な地域活動経験を市政に活かします。

これからも
市民の目線になって
幸せを実感できる市政へ

安全・安心なまちづくりと
雇用の確保、少子化対策と
地域課題に取り組めます。



おのでら
小野寺まこと
自民党

実践躬行・勇往邁進 チャレンジ秋田

未来を担う子どもたちが誇りに思う元気な秋田を創るため、官民一体・オール秋田で「挑戦」します。キーポイントは、**いのち輝く、心豊かで安全・安心なまちづくりと総合的人口減少対策**です!!

- ①若者が魅力を感じる多様な就業の場＝雇用の確保
- ②女性の結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実と支援
- ③高齢者の生きがい・健康づくりの推進と障がい者の地域生活支援体制の強化
- ④秋田の食、文化、スポーツ、観光等による交流人口の拡大と関係人口の創出
- ⑤大区画ほ場や大規模園芸拠点の整備促進及び6次産業化の推進
- ⑥危機管理を徹底し、安全・安心のまちづくり



か
伊藤かずえい

外旭川地区まちづくり事業の 早期実現!

質実剛健

若者に雇用の場を
交流人口拡大で
活気ある地域を

- 1 AI・ICTの活用
- 2 起業支援
- 3 ゼロカーボン
- 4 広域防災拠点
- 5 次世代医療
- 6 交流人口拡大
- 7 次世代型農業

プロフィール

略歴

- 昭和31年11月生まれ
- 昭和44年3月 秋田市立外旭川小学校卒業
- 昭和47年3月 秋田市立外旭川中学校卒業
- 昭和50年3月 秋田県立秋田工業高等学校卒業(機械科)
- 昭和50年4月 秋田日立家電株式会社入社
- 平成6年4月 秋田市外旭川小学校PTA会長
秋田市PTA連合会副会長
秋田県PTA研究大会実行委員長
日立コンシューマ・マーケティング株式会社を定年退職(42年間の日立勤務終了)
- 令和5年3月 秋田市外旭川地区まちづくり懇話会委員

現在

- 外旭川地区振興会 会長
- 外旭川地区コミュニティセンター管理運営委員会 会長
- 笹岡南沢町内会 会長
- 北部地域住民自治協議会 副会長
- 秋田市立外旭川小学校学校運営協議会 会長
- 秋田市立外旭川中学校学校運営協議会委員



中村 しげる

秋田の未来を託せる 若い力34歳 想いをカタチに。 市議会というフィールドで勝負します。

- ☑ 行財政改革・社会基盤整備・防災防犯
市民の役に立つ「場所」を徹底し、行財政改革。利便性向上と経済が発展する基盤を整備。子、親、家族すべての市民が安心して暮らせるまちを目指します。
- ☑ 子育て・教育・医療福祉の充実
子どもは宝。秋田市の将来を担う子ども達の未来を真剣に考えます。また、市民に優しいまち「健康医療都市あきた」を目指します。
- ☑ 秋田の元気を応援します!!
新たな産業・雇用創出で秋田の元気につなげます。賑わいのあるまちを目指し、住んで、来て、楽しめるまちの実現。すべての方が住んで良かったと思える秋田市を目指します。

ご推薦ありがとうございます。

推薦団体

- 自由民主党秋田県支部連合会
- 秋田県医師連盟秋田市支部
- 一般社団法人 秋田県建築士事務所協会
- 全日本不動産政治連盟秋田県本部
- 秋田県理容生活衛生同業組合秋田支部
- 秋田県新屋振興会
- 新屋勝平地区振興会

工藤 じゅんぺい



工藤 じゅんぺい

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会

未来へ誇れる 秋田の街づくり 一人ひとりが、本当に大切にされる社会へ

兵庫県明石市は、実はもともと人口も、予算も秋田市とほぼ同規模の街でした。それが、子育て支援策から始めた数々の政策により、人口が増え、税収も増え、活気溢れる文化的で魅力的な街へと見事に変貌を遂げました。

明石市のきめ細やかな政策は、子供だけでなく、障がい者、お年寄り、その他弱い立場にある人々を誰ひとり取り残さない政策でもあります。そして、増税ではなく、予算を丁寧に、根気強く割り振りし直すことで実現されています。

子供たちや、弱い立場にある人々を大切にすることは、実は、全ての市民を大切にすることでもあります。明石市にできたのなら、同規模の秋田市に、できないはずがないのです。

まずは、子育て支援策から始めてみませんか？
給食費を無料に、18歳までの医療費を無料にしませんか？
全ての人を大切にしたい。その思いで、再び市議会議員を目指します。



れいわ新選組
公認候補

つちだ
土田
せい
整

土田整プロフィール 1954年秋田市生まれ、秋田県立秋田工業高等学校卒業。三傳商事株式会社を経て、株式会社SEIを起業。代表取締役として40年間経営に携わる。4年間の秋田市議会議員活動では総務副委員長・教育産業委員。元民主党秋田県連副代表・副政調会長。

小さな声をカタチに！全力で働く男！！

市議会議員としてこの四年間、「市民が活き活きと暮らし続ける秋田の創出」に向け、皆様の声をお聞きし、安全・安心なまちづくり、生活の豊かさで共生社会の実現を目指し全力で取り組んで参りました。これからも「大衆と共に」との立党精神を胸に、小さな声をカタチにすべく、全力で働いて参ります。

市民を守る！あなたを守る！！



公明党
まさきの
守
(57歳)

- ◎物価高から生活と事業を守る
- ☆電気・ガス料金等の高騰対策
標準的家庭で総額4万5千円程度に上るとされる電気・ガス料金の負担軽減策が1月使用分から始まりました。今後さらに必要に応じて準備費を活用するなど、公明党の国政市のネットワークで地域の声を国政に反映してまいります。
- ☆中小企業の賃上げ支援
原材料高に見合った価格転嫁や下請け取引の適正化、事業継承・生産性向上への改善策導入の推進を進め、中小企業が賃上げできる環境づくりに全力で支援・推進します。
- ◎安心して子育てや生活ができる秋田市へ
- ☆児童手当の大幅な拡充
18歳までの対象拡大や所得制限の撤廃など大幅な拡充を目指します。
- ☆高校3年生までの医療費助成の拡大
高校3年生までの医療費の無料化の実現を目指し、子ども医療費助成の拡大を推進します。
- ☆0、2歳児の保育無料化の対象拡大
所得制限緩和など対象を拡大します。

おぎわらが実現したい4つの「まちづくり」

- ◎みんなが誇れるまち
●自分たちが住む秋田の魅力に気づき、誇りに思える秋田市を皆さまで共に創造
●次代を担う若者が秋田に残り、地元産業を盛り上げ、活躍できる場の確保
- ◎安心して子育てできるまち
●子育て世帯の切実な声を市政に届け、安心して出産、子育てができる環境づくり
●すべての子供たちが安心・集中して保育・教育が受けられる環境の充実

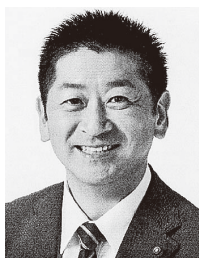
未来にも笑顔と希望を。

ここで豊かに安心して暮らしていくために、小さくても切実な声を大切にしたい。

- ◎スポーツで健やかなまち
●「秋田の宝は秋田から」秋田で学び、育ち、夢の実現までできるスポーツ環境づくりの推進
●一年を通してスポーツができる施設の整備で、子供たちの成長機会創出と高齢者の健康寿命延伸
- ◎豊富な地産エネルギーのあるまち
●電力で培った知識と経験で、風力発電の開発をはじめとするエネルギー政策の諸課題解決
●秋田の資源、秋田の企業を最大限活用し、雇用の創出と地元活性化

おぎわら貴幸 47歳 無所属
秋田市上新城生まれ、寺内堂ノ沢在住
平成8年 国立秋田工業高等専門学校卒業
東北電力(株)秋田火力発電所 入社
平成31年 秋田市議会議員 初当選

QRコード: ホームページ, Facebook, 公式LINE



おぎわら
たかひこ
貴幸

声なき声を議会に届け、くらしと市政を結びます！

1. 平和と立憲主義を基軸とする民主政治・地方自治を確立します。
 2. 物価高騰が家計を圧迫しています。年金生活者・住民税非課税世帯・若者子育て世代などへ緊急生活支援を充実させます。
 3. 所得制限・自己負担を設けない18歳まで医療費の無料化を実施させます。
 4. ヤングケアラーのSOSを見逃さない実態調査と子どもと家族への医療・福祉・教育支援に結びつけます。
 5. 中心市街地の活性化、芸術文化ゾーン、自然と歴史に触れられる千秋公園の整備など、市民のにぎわい拠点づくり、交流人口の拡大をはかります。
 6. 人口減少を見据えたインフラ整備と公共施設の適正な保有・管理、長寿命化を促進します。
 7. 老朽化したスポーツ施設の修繕・再整備を促進します。中心市街地にグラウンドゴルフ専用コースを整備し、市民の健康増進を促進します。
- 市民目線を大切に
誰もが住みよく誇れる
まちづくりをすすめます！



ふじえだ
隆博
たかひろ

More Fun! AKITA 秋田をもっと楽しく！

- ◎スポーツ、文化の花開く秋田市へ
自分自身のスポーツ・ダンス・インストラクターとしての経験を生かし、子ども、高齢者、障害者を含め、誰もが体を動かす楽しみ、文化に触れる喜びを体験できる環境の整備に力を注ぎます。
- ◎子育て家族の笑顔あふれる秋田市へ
保育の現場で働く人々や、子育て世代のリアルな声を市政に届けながら関連サポート団体と連携し、社会全体で子育てを支える仕組みづくり、安心して産み育てられるまちづくりを提案します。また、三児の父親として、児童虐待防止、不登校問題、子供の貧困対策といった問題とも真摯に向き合います。
- ◎外から人を呼び込める秋田市へ
定住、交流関係人口の拡大を見据え、地域の魅力、潜在力を最大限に引き出すことを目的とした持続性、発展性のあるイベント・市民活動を全力で後押しします。
- ◎日本のエネルギー都市 秋田市へ
風力発電等、太陽光発電、マイクロ水力発電等の再生可能エネルギーをベースに水素、メタネーション、凝縮系核反応等、次世代エネルギー技術の導入を推進し、進め秋田市を日本のエネルギー都市にするよう目指します。



無所属
まつうら
良
まさひろ

「できる秋田」をみんなで創ろう！

1. 困っている方々を支えあえる街
 2. 誰もが健康に関心を持ち、健康増進できる街
 3. 災害リスクを減少させ安心して暮らせる街
 4. 県外へ出た方や、県外出身の方も集える街
 5. 歴史や生活文化を大切にし、観光の魅力あふれる街
 6. 身を切る改革から、次世代へ投資し成長する街
- まっすぐに、改革を。
すべては身を切る改革から。
「秋田に新しい政治の扉を」
- 大池 幸彦の
プロフィール
小学校：横手市立朝倉小学校卒
中学校：秋田市立城東中学校卒
高校：秋田県立秋田南高等学校卒
大職 職 歴：明治大学法学部卒
秋田県庁職員31年勤務。早期退職後、介護施設勤務、企業信用調査会社勤務



日本維新の会公認
おおいけ
幸彦
ゆきひこ



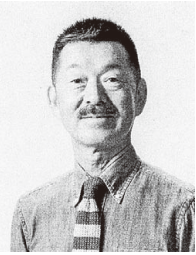
秋田公立美術大学附属高等学院ビジュアルデザインコース 左から 佐藤 奈月さん、佐々木 杏華さん、篠原 まゆさん

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。掲載順序は、選挙管理委員会がくじで定めたものです。

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会



倉田よしひろ

あたたかな春の光がふりそそいでいます。
草花は芽吹き花を咲かせます。
いまを生きるすべての人に、
社会の光が届いているのでしょうか。
あたりくいとところはないのでしょうか。
そして、光のあたらないところは。
誰ひとり取り残さない社会を目指すために
これからも秋田市議会議員として
活動を続けたいと強く思っています。
ご支援よろしく願っています。

外旭川地区の まちづくりについて

「外旭川地区のまちづくり」は、市の説明をいくら聞いても今ひとつはつきりしません。
市はこの「まちづくり」を他の地区のモデルにするといいますが、少子高齢化で人口減、経済活動の停滞の中で、どのようなモデルを作るかは大変難しい課題です。いま進めている卸売市場の改築計画の中で様々な知恵を集め、中心市街地活性化に連携させた「にぎわい」を作ることが必要です。
同時に、公共交通機関の利便性をあげて、地域と地域を結び足を確保すること、人が快適に移動できる公共の基盤を作り上げていくことこそ求められることではないでしょうか。

プロフィール

- 経歴**
- 1957年(昭和32年)、山本郡三種町(旧琴丘町)生まれ
 - 1975年、県立能代高校卒、日本電信電話公社(現NTT)入社後、労働組合運動に力を注ぎ、秋田県平和労働組合事務局長、秋田県平和センター事務局局長を務める。
 - 2011年、秋田市議会議員当選
 - 御野場町内会長を3期務める
- 現在**
- 秋田市議会議員3期目(厚生委員会所属)
 - 立憲民主党秋田県総支部連合会総務会長
 - 御野場東・御野場町内会館花壇管理担当

- 教育** 就学困難な児童や生徒のために学習権が保証される政策の実現
- 福祉** 医療の充実と地域共生社会をつくるための包括的な支援体制の構築を推進
給食費と高校生までの医療費の無償化の実現
- 雇用** 農業や林業など地場産業の振興を図り雇用を創出
- 交通** 公共交通の現状を見据えて様々な社会活動へ参加できるように改善
- 平和** 憲法9条を大事にして武力ではなく外交による解決
防衛費大幅増額には反対
- 原発** 老朽原発及び原発の再稼働には反対
原発には反対
頼らないエネルギー政策の構築



立憲民主党
どうしんいち
く
工藤新一

くらしに安心を、いのちを大切に政治へ

情熱市政!!

こたえる熱意。かなえる力。

- 子育てに安心
- 働く世代に安心
- 高齢者に安心
- 地場産業の育成
- 防災・環境に万全
- 議会経費の削減



熱い思いで市政に走り続けてきた。
今や課題・課題が山積する時代の転換点。
だからこそ、経験・突破力の「小松たける」は走り続けなければならぬ。
次の世代につなぐため…。



秋田市議会議員
小松たける

挑戦する市政・挑戦を後押しする市政

あなたと市政の「かけはし」に



- 「秋田市に住んで良かった」と思えるまちづくり
- 1 公共交通機関の利便性向上
 - 2 都市防災機能の強化
 - 3 義務教育環境の整備
 - 4 ゼロカーボン都市の推進
 - 5 地域活動の継続支援
- に努めます

- 【略歴】**
- 昭和60年 慶応義塾大学卒業
 - 秋田銀行入行
 - 平成27年 秋田市議会初当選
 - 平成31年 秋田市議会当選2回
 - 建設委員長
 - 令和3年~ 議会運営副委員長
- 【役職】**
- 自民党秋田市支部組織部長
 - 泉学区町内会連合会顧問
 - 泉学区体育協会理事
 - 翔高泉神社責任役員
 - 泉語らいの家運営委員会顧問
 - (有)秋田シティ開発代表取締役



自民党
公認
安井まさひろ

秋田市議会 厚生・監査委員
やさしい街をめざして…

菅原 たくや

秋田市議会議員



- 元飯島小学校PTA会長
飯島町内会連合会 顧問
飯島コミセン管理運営委員会 顧問
北部地区少年サッカー協議会 会長
- 飯島振興会 顧問
飯島体協 顧問
飯島児童センター運営委員
少年指導員北部地区 会長
- 172cm 71kg A型
【飯島出身・63才】

私は日々の生活の中で皆さんの考えや取り組みをお手本に、皆さんの「困ったこと」を政策とします。外旭川まちづくり卸売市場・ドームスタジアムの早期実現をめざします。

飯島小・北中・南高(14期)・東海大学(海洋学部・落研)・トヨタカローラ秋田元(衆)二田孝治秘書・19年再挑戦で秋田市議初当選(連続4期)・保守系最大会派秋水会所属【議連】農林・防衛・建設産業・秋田港活性化・スポーツ振興・市場まちづくり・医療福祉・文化芸術・北部市議団【自由民主党 秋田市支部 副支部長】



菅原たくや
【自民党公認】

30 若い感性を市政に

秋田市議会議員平均年齢 63.9歳 20代、30代の市議は0人

いいむれのやりたいこと
ベスト10!

- ・子育て世代含め若手が働きやすい職場環境の整備
 - ・起業、事業承継、兼業・副業の推進
 - ・市内大学を巻き込んだまちづくりで若者定着
 - ・高校生・社会人対象の公費留学制度設立
 - ・インバウンド客獲得に向けた教養大との連携
 - ・地域全体で支え合う子育ての仕組みづくり
 - ・移住先として選ばれるための秋田市の発信力アップ
 - ・千秋公園を核とした憩いの場&観光文化ゾーンの整備
 - ・デジタルや空き家を活用した町内会の再構築
 - ・世代をこえて市民がまちづくりを考える機会の創出
- いいむれの強み
- しっかり聞く
 - フットワークが軽い
 - 挑戦を恐れない



いいむれ
かつとれ

秋田のミライ選び

未来

おもい
私の一票は未来になる。

「投票日いつだったけ？」

秋田公立美術大学附属高等学院ビジュアルデザインコース 左から 小笠原 希さん、齋藤 ゆらさん、加護 亜依未さん

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。掲載順序は、選挙管理委員会がくじで定めたものです。

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会

女性・主婦の視点を市政に。

希望のビジョン!

- 人をつなぐ 福祉を支え生命をまもる
- まちをつなぐ 国・県・市の連携で地域の活性化を実現
- 未来をつなぐ 子育て支援・教育対策

2期8年で1,350件をこえる市民相談

「政治は困っている人のためにある」をモットーに、皆様の声に耳を傾け、一人ひとりが活躍できる社会の実現に向けて、女性の目線・主婦の視点から政策実現に全力で取り組んでまいります。

プロフィール ●昭和31年にかほ市(旧象潟町)生まれ、本荘高校・秋田大学教育学部卒業。旧島海村立百宅小学校赴任。以後、教員として10年。平成元年3月河辺小学校退職、平成12年(医)武田胃腸クリニック理事、平成27年秋田市議会議員初当選、現在2期目。●桜小・桜中のPTA会長を7年。●家族・夫・子供3人・猫1匹



公明党公認 秋田市議会議員候補
武田まみ

子どもたちに平和をつなげたい

- ★子どもの医療費 高校卒業まで完全無料に
- ★小中学校給食費無償化を
- ★若者の賃金アップ
- ★国保税・介護保険料の負担軽減
- ★家庭ごみ手数料見直し
- ★公共交通の充実
- ★くらし・営業・農家への支援
- ★災害対策の充実

みなさんと力をあわせて実現へ

この四年間、三〇〇件超の相談を受け、実現のために努力してきました。「明日も学校楽しみたいそんな子どもたちの声を胸に、くらしに希望を」「戦争より平和を」という市民の声を心に抱き、がんばります。



日本共産党
ならしほ

岸田自公政権の大軍拡・増税ストップ!

熱きふるさとへ 情熱と決断力

- 略歴
- 金足農業高校同窓会副会長
 - 金足農業高校ラグビー部OB会会長
 - 秋田中央地区小学生バレーボール連盟会長
 - 秋田県ラグビーフットボール協会副会長
 - 秋田市消防団雄和第三分団分団長
 - 秋田東地区保護司
 - 秋田クラーク学院理事
 - NPO法人秋田パドラーズ理事

昭和35年8月8日(62歳)
趣味 スポーツ観戦、山菜採り、川ガニ料理

- ◎地元企業と首都圏の連携を図り、雇用の安定を確保し人口増加に努めます。
- ◎農林産業の生産に、意欲と希望を持っての農政の推進に努めます。
- ◎地域格差の少ない、潤いある暮らしのある生活環境の推進に努めます。
- ◎健康・福祉・教育、市民の皆様の生活が充実するまちづくりに努めます。
- ◎命を守る災害に強いまちづくりに努めます。



伊藤こういち

行政経験と四期の議員経験を活かして、更なる市勢の発展と地域課題解決のため、全力で頑張りますので皆様のあたたかいご支援を心よりお願い申し上げます。

- ◎若者が住みたい街づくりに努めます。
- ◎安心して子育てできる環境整備と少子化対策の推進に努めます。
- ◎高齢者や弱い立場の方々を幸せに暮らせる福祉の充実を努めます。
- ◎農林業の振興や産業の活性化対策推進に努めます。



自民党公認
くまがいしゅんりゅう

若者の雇用の場の確保、企業誘致の促進!!

大館市には「ニプロ」にかほ市には「TDK」があり雇用の場、地域経済の活性化に貢献しております。秋田市でも雇用の場の確保をしっかりと努力します

- 秋田市経済の活性化
- 医療・福祉の拡充
- 秋田市民の所得の向上
- 安心して子供を産み育てる街づくり
- 高齢者の住みよい街づくり
- 全国一の教育都市をめざし

昭和28年11月	大館市内北町に生まれる
昭和47年3月	秋田県立大館鳳鳴高等学校 卒業
昭和49年3月	秋田経理情報専門学校(現コア学園)卒業
昭和49年4月	堀井公認会計事務所 入所
昭和53年1月	吉川税理士事務所入所
平成11年4月	秋田市議会議員 初当選(6期連続当選)
平成17年7月	秋田市議会 常任建設委員長
平成20年11月	秋田市議会 決算特別委員長
平成23年6月	秋田市 監査委員会委員
平成29年6月	秋田市議会 副議長
令和元年5月	秋田市議会 市民クラブ会長(現職)
令和元年6月	秋田市議会 建設委員会委員(現職)



花田きよみ

未来の秋田を担っていく子どもたちのために — まずは、ここから。

大人の責任を果たしたい。



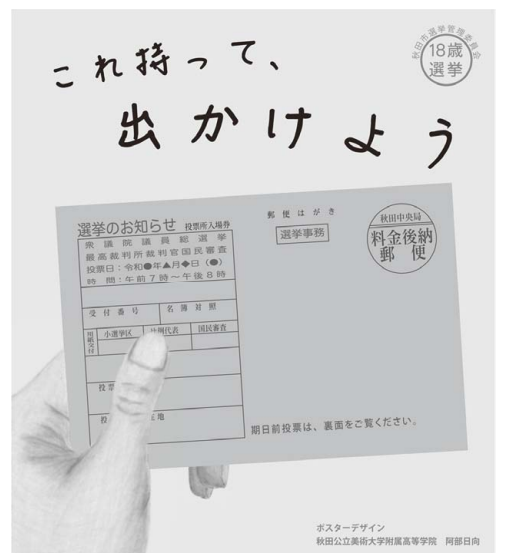
(阿部義人プロフィール)昭和57年10月生まれ、40歳。秋田経済法科大学(現ノースアジア大学)経済学部経済学科卒業。国会議員の私設公設秘書を務め、令和元年の秋田市議会議員選挙に立候補(1,712票を獲得するも落選)。このたび、2度目の市議会議員選挙挑戦。秋田市保戸野在住。妻と3人の息子と5人家族。

(おもな地域の活動)保戸野小学校PTA副会長 / 保戸野地区体育協会 理事 / 秋田市少年指導センター 少年指導委員 / 保戸野野球スポーツ少年団 副会長 / 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(スポーツ少年団)

- ✓物価高から暮らしを守る
物価高騰により、入浴や食事の回数を減らす家庭があるほど家計への影響は深刻。経済的な負担を減らしていくことも急務です。
○全ての子どもの医療費と食料費や学校給食の無償化
○事業所・全世帯を対象に水道基本料金の全額免除期間を検討
- ✓除排雪問題を解決する
毎年の除排雪問題、出勤がない日も多く収入が不安定。そんな契約では業者も設備投資や運転手育成に投資できずに作業時間も増える一方です。
○不安定な契約の見直し、また待機補償にプラスした最低補償の検討
○公有地をベースに堆雪場を増やし道路除排雪滞りの緩和
- ✓新スタジアムは中央地区の八橋へ
一年を通して活用でき、中心市街地の活性化に繋げるため、交流人口の拡大やにぎわい創出へと相乗効果をもたらすことが大切です。
○多機能複合型新スタジアムの整備場所は八橋地区を検討
○部活動の地域移行も視野に入れ活用方法を民間から募集
- ✓政治参加と投票率の向上を
政治や選挙のイメージを変えたい。除排雪や物価高、各種税金すべて政治と密接に関係しています。たくさんの方々に興味をもってもらう仕組みが必要です。
○コレクション性のある投票済み証明書の発行
○投票日も期日前投票所で投票できる仕組み



阿部よしひと



秋田公立美術大学附属高等学院ビジュアルデザインコース 左から 鎌田 ひかるさん、井川 ゆかりさん、阿部 日向さん

秋田市議会議員
一般選挙

選挙公報

令和5年4月23日執行
秋田市選挙管理委員会



統一地方
選挙

秋田市議会
議員一般選挙

4月23日日

秋田県議会議員一般選挙

4月9日日

秋田市の選挙啓発ポスター
ポスターデザイン:秋田公立美術大学附属高等学院ビジュアルデザインコース 金森 色音さん